

昭和37年度例会

例会には第1部と第2部とがあります。

第1部 一般研究発表

第2部と同じ日に行なわれます。希望者は講演題目、要旨、所要時間を学会所定の講演申込用紙に記入して
東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎 あて申し込むこと。

第2部 選定題目講演会

次の日程に従って行なわれます。講演申込と詳細の照会はそれぞれの受持委員にして下さい。

主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員	主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員
気象災害	10月	8/31日	研 究 所：渡辺	気象電気	1月	11/20日	研 究 所：今井
風のシンポジウム	11月	9/30日	測 器 課：清水	気候	1月	11/20日	長期予報：朝倉
気象統計	12月	9/30日	長期予報：朝倉	長期予報	2月	12/20日	長期予報：朝倉
台風	12月	10/31日	予 報 課：石原 研 究 所：松本 研 究 所：渡辺	レーダー気象	2月	12/20日	研 究 所：今井
生気候	12月	10/25日	研 究 所：神山	観測と測器	2月	12/25日	測 器 課：清水
	(38年)			メン気象	3月	1/25日	研 究 所：相原
太陽活動と放射	1月	11/20日	長期予報：朝倉	対流雲	3月	1/25日	研 究 所：相原 研 究 所：今井 研 究 所：渡辺
				航空気象	3月	1/25日	研 究 所：上松

例会の研究発表募集

第12回航空気象シンポジウム

会 期：昭和38年3月27日(水)午後1時

会 場：東京国際空港オペレーションセンター会議室

主 題：Significant Weather について

申込先：東京都大田区国際空港東京航空地方気象台内 上松 清

月例会のお知らせ

1月の例会

主 題：第6回気象電気シンポジウム

会 期：昭和38年1月16日(水)9時30分より

会 場：気象庁内 気象大学校東京教室

第2部講演題目(主題関係)

- 1 竹内 利雄 (名大空電研)
高木 増美 (名大空電研)
雷放電の多点観測について (20分)
- 2 田村 雄一 (京大)
雷雨電場の緩変化について (20分)
- 3 北川 信一郎 (気象研)
雷光放電に含まれる諸放電型式 (15分)
- 4 織笠 桂太郎 (北大)
個々の雪片及びアラレの電荷について (20分)
- 5 川野 実 (名大)
大気中の放射性物質とその気象電気
に於ける意義 (30分)
- 6 矢野 直 (気象研)
濃縮法に於けるトロンドーターの影響に
ついて (15分)

シンポジウム 気象電気研究の今後の発展方向について

話題提供者 畠山久尚

司会者 (田村雄一氏に依頼の予定)

主 題：太陽活動と放射

会 期：昭和38年1月25日(金)13時00分より

会 場：気象庁第一会議室

第2部講演題目(主題関係)

- 1 関原 暈 (気研高物)
太陽活動とオゾン層 (15分)
- 2 高橋 浩一郎 (気象庁長期予報)
Kp 指数と太陽活動 (15分)
- 3 藤本文彦 (気象庁測候)
水平面日射量におよぼす大気汚染の影響 (15分)
- 4 関原 暈 三 (気研高物)
村井 潔三 (気研高物)
小川 芳男
日射の波長別測定について (20分)
- 5 笹森 亭 (防衛庁技研)
自然物の近赤外反射について (30分)
- 6 小林 寿太郎 (気研高物)
Net Radiometer の現況について (20分)
- 7 穂坂 直弘 (東大工)
温度測定と放射 (20分)

特別講演 重谷 五郎 (千葉工大)

放射検出器の温度測定に及ぼす赤外部吸収の
影響とその測定精度について (30分)